

●水道料金の支払い時の負担感の軽減を目的として、口座振替でお支払いのお客さまは、ご希望により毎月振替ができる制度があります。(水道メーターの検針は今までどおり2カ月に1回で、水道料金等は半分ずつ1カ月ごとの振替になります。)

問9 あなたは、この制度を知っていますか。(〇は1つだけ)

<input checked="" type="radio"/> 1 知っている	<input type="radio"/> 2 知らない
--	------------------------------

(問9で「1 知っている」と回答された方にお聞きます。)

問9-1 あなたは、この制度を利用していますか。(〇は1つだけ)

<input checked="" type="radio"/> 1 利用している	<input type="radio"/> 2 利用していない
---	---------------------------------

(問9-1で「1 利用している」と回答された方にお聞きます。)

問9-2 あなたは、この制度を利用することで、水道料金支払い時の負担感はどのように変わりましたか。(〇は1つだけ)

<input type="radio"/> 1 軽減された	<input type="radio"/> 2 どちらかといえば軽減された	<input type="radio"/> 3 どちらともいえない
<input type="radio"/> 4 どちらかといえば軽減されていない	<input type="radio"/> 5 軽減されていない	

(問9-1で「2 利用していない」と回答された方にお聞きます。)

問9-3 あなたが、この制度を利用していない理由はどれですか。(〇は1つだけ)

<input type="radio"/> 1 納入通知書支払いなので利用できない	<input type="radio"/> 2 今のままで不便を感じていない
<input type="radio"/> 3 料金が安くなるわけではないから	
<input type="radio"/> 4 その他 ()	

●水道料金の新たな支払い方法として、キャッシュレス決済による水道料金の支払いを検討しています。(キャッシュレス決済として、電子マネーによる支払いやクレジットカードを導入する場合、システム改修費などの一時経費のほか、支払いの都度発生する手数料(水道局が負担)が、従来の口座振替に比べ割高なものになります。)

問10 あなたは、キャッシュレス決済について、どのように思いますか。(〇は1つだけ)

<input type="radio"/> 1 実施した方が良い	<input type="radio"/> 2 実施しなくても良い	<input type="radio"/> 3 どちらともいえない
----------------------------------	-----------------------------------	-----------------------------------

●水道局では、広報紙の発行やイベントの開催などにより水道事業のPRを行っています。

問 11 広報紙「水先案内」は、検針票と一緒にお届けしていますが、知っていますか。

- 1 知っている 2 知らない

(問 11 で「1 知っている」と回答された方にお聞きします。)

問 11-1 広報紙「水先案内」を、読んでいますか。

- 1 全部読んでいる 2 興味のあるとこだけ読んでいる 3 読んでいない

(問 11-1 で「1 全部読んでいる」～「2 興味のあるとこだけ読んでいる」と回答された方にお聞きします。)

問 11-2 広報紙「水先案内」は、見やすいですか。

- 1 見やすい 2 どちらともいえない 3 見にくい
4 わからない 5 その他 ()

問 11-3 水先案内のほかに、水道局が行っている広報としてあなたが知っているものはありますか。

(○はいくつでも)

- 1 市報にいがた 2 ホームページ
3 水道週間イベント 4 新潟まつりや古町どんどんなど、各種イベントでの広報
5 パンフレット 6 新聞広告
7 フェイスブック
8 知っているものはない

(問 11-3 で「1～7」に○をつけた方にお聞きします。)

問 11-4 水先案内のほかに、次のうち、あなたが読んだり、参加したりしたことがあるものはどれですか。(○はいくつでも)

- 1 市報にいがた 2 ホームページ
3 水道週間イベント 4 新潟まつりや古町どんどんなどのイベント
5 パンフレット 6 新聞広告
7 フェイスブック
8 読んだことも参加したこともない

問 12 あなたが必要と考える水道局からの情報やお知らせは、次のうちどれですか。
(○はいくつでも)

1 水道水の水質検査の結果	2 断水・漏水などの工事情報
3 災害対策の取り組み	4 水道料金や支払いに関する手続きの方法
5 事業の経営状況	6 各種のイベント情報
7 水道水の節水方法や活用方法など	8 その他 ()

問 13 あなたは、水道局が行っている広報活動全般について、どのように思いますか。
(○は1つだけ)

5 満足	4 やや満足	3 どちらともいえない	2 やや不満	1 不満
------	--------	-------------	--------	------

問 14 問7～13 でお聞きした「お客さまサービス全般に対する取り組み」を総合的にみて、どのように思いますか。(○は1つだけ)

5 満足	4 やや満足	3 どちらともいえない	2 やや不満	1 不満
------	--------	-------------	--------	------

※「2 やや不満」または「1 不満」と回答された方で、理由などございましたらご記入ください。

--

●水道局の外郭団体である（公財）新潟水道サービスでは、市民に安心して水道を使っていただけるよう、地域に密着したサービス事業を実施しています。

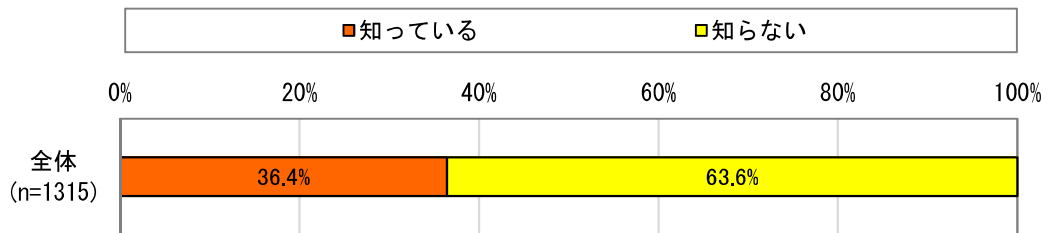
問 15 （公財）新潟水道サービスでは、75 歳以上の一人暮らしの方を対象に、漏水調査や蛇口の簡易な調整（パッキン取り替え等）を行う「あんしん水道診断」を無料で実施していますが、知っていますか。

1 知っている	2 知らない
---------	--------

問 16 「あんしん水道診断」の取り組みについてどのように思いますか。

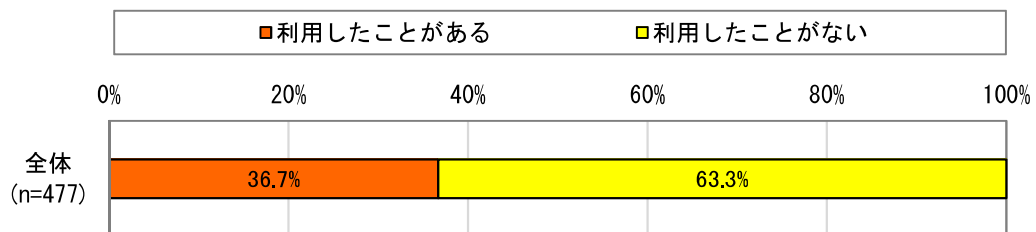
1 いい取り組みだ	2 どちらともいえない	3 なくてもよい
4 その他 ()		

(7) コールセンターの認知度



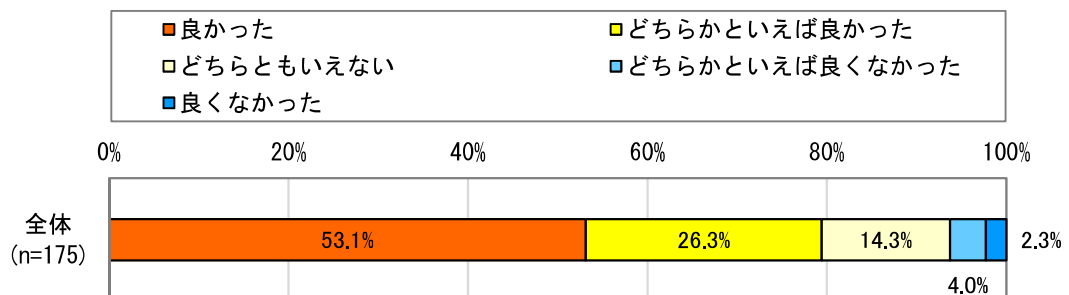
「知っている」と答えた割合は、36.4%という結果となった。

(該当質問7-1) コールセンターの利用度



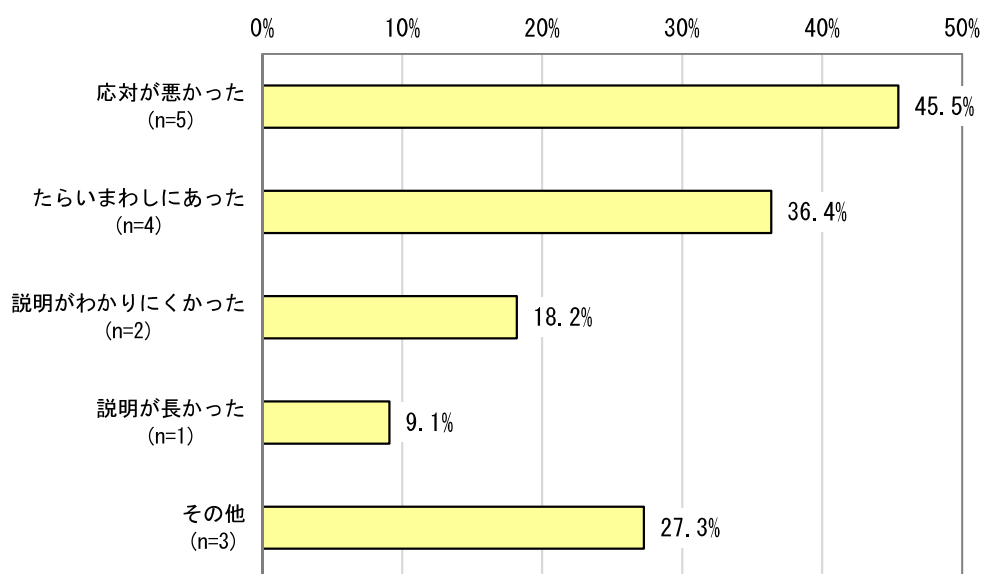
「利用したことがある」と答えた割合は、36.7%という結果となった。

(該当質問7-2) コールセンター電話対応の満足度



電話対応について、『良かった』『どちらかといえば良かった』を合わせた割合は、79.4%という結果となった。

(該当質問7-3) コールセンター電話対応の改善点



電話対応の改善点について、「対応が悪かった」と答えた割合が45.5%で最も高い。次いで「たらいまわしにあった」が36.4%、「説明がわかりにくかった」が18.2%、「説明が長かった」が9.1%という結果となった。

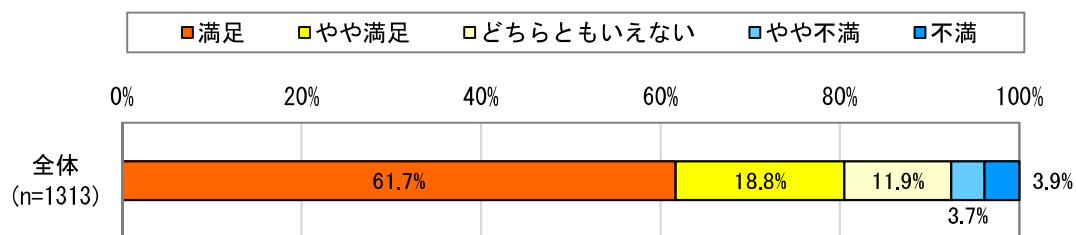
「その他」の記述回答

3ヶ月間海外渡航の際、元栓をめる時間を約束したとおりに来ず、早くめられたため、トイレが使えなくなった。

相手の立場になってくれなかった。

電力会社と比較すると、やや対応が雑だった。

(8) 支払い方法に対する満足度



全体でみると、『満足』『やや満足』を合わせた割合は、80.5%となっている。

「やや不満」「不満」の理由
2カ月に1回ではなく、電気料やガス料と同じく1カ月ごとにしてほしい。
今どきクレジットカード対応はあたりまえかと思っていたので、上記の支払い方法のみだったので残念な思いだった。
カード支払い希望。
カードでの支払いにしてほしい。
カードの引き落としが出来ない為。
カード払いが出来ない。
カード払いができないのか不満。
カード払い導入してほしい。
カード払いにしたい。
カード払いに対応してほしい。
カード払いを出来るようにしてほしい
ガス・電気料のように割高にしないでクレジット支払に。
銀行が地方銀行のみであり都市銀行が使えない。
クレカ決済希望します
クレカ又は電子マネー希望。
クレジットカードが使えない。
クレジットカード決済があってほしい。
クレジットカード支払いができない。
クレジットカード支払いがなぜないのですか
クレジットカード支払いに対応してほしい。
クレジットカード対応にして頂きたい。
クレジットカードで支払いたい。
クレジットカードで支払い出来ないから。

「やや不満」「不満」の理由
クレジットカードで支払できるようにしてほしい為
クレジットカードで支払いをしたい。
クレジットカードでの支払いができないときのため。
クレジットカードでの支払いを可能にしてほしい。
クレジットカードでの支払を望む。
クレジットカードの利用ができるが良い
クレジットカード払いもできた方がいいです。
クレジットカード払いを希望します。
クレジットカード払いがあるとうれしいです。
クレジットカード払いが可能になってほしいです
クレジットカード払いが選択できると便利です。
クレジットカード払いが出来ない
クレジットカード払いができればいつも思う。
クレジットカード払いが出来れば良い。ガス、電気はカード払いが出来ている。
クレジットカード払いがない。
クレジットカード払いにしたい。
クレジットカード払いにしてほしい。都銀等での支払い方法など選択肢を増やしてほしい。
クレジットカード払いに対応して欲しい
クレジットカード払いも受け付けてもらえるとうれしいです。
クレジットカード払いも可能にして欲しい。
クレジットカード払いもできるようにしてほしい。
クレジットカード払いをできるようにしてもらいたい
クレジットカード払いを導入して頂きたい
クレジットカード払が出来ないため。
クレジットカード引落しが出来ない。
クレジットカード不可の為
クレジットカード利用できないから。
クレジットカードを使いたい。
クレジットがいい
クレジットから引き落としも出来るようにして欲しい。
クレジット決済・引き落としができない。私が知らなかったらすみません。
クレジット決済を追加してほしい。
クレジット決済を導入頂きたい。

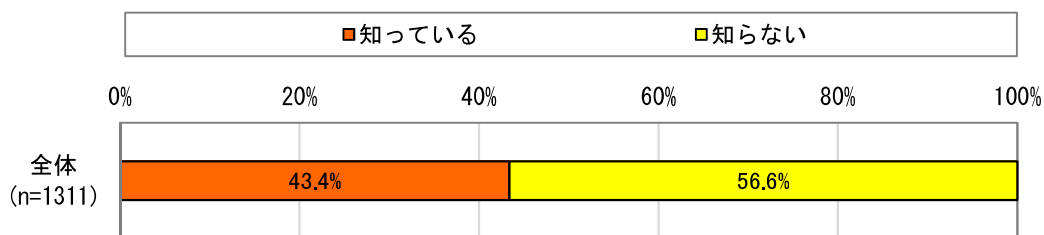
「やや不満」「不満」の理由
クレジット決済を導入しては…。
クレジット支払ができない為。
クレジット支払にしたい。
クレジット支払いも欲しい。
クレジット払い
クレジット払いがあるとよい。
クレジット払いがあると良い。
クレジット払いが出来ない。
クレジット払いができるようにしてほしい。
クレジット払い希望です。
クレジット払いにしたい。
クレジット払いに対応してもらえるとありがたい。
クレジット払いもできるようになってほしい
クレジット払がない。それなりの理由があるのでしょうか。
クレジット払にしてほしい(他の公共料金は出来るのに)
クレジットを使えるとよい。
クレジットを使えるようにしてほしい。
口座引き落としが出来ない。(アパート、単身赴任)
口座振替は対応できる銀行が少なく、わざわざ別の口座に移す必要がある。電気・ガスはクレジットも使える為。
コード支払いがない
水道局がキライ。
水道料金が高いから。
水道料金だけ、カード払いができていない。その他の光熱費は、カード払いにできているから。
スマホ決済できるようにしてほしい。
電気代やガス代はクレジットカード払いができるのに、水道代だけなぜ不可なのか？と思います。
電気料金やガスの支払いのように、クレジットカードが使えるとよい。
転職の時、クレジット支払いがあれば楽なのだと思います。
都市銀行からの口座振替も可能にしてほしい。毎月引落にして欲しい。
二回払いでなく1回(2ヶ月分)1払に払えるといい。
他の公共料金と違ってクレジット払いができない
他の公共料金のようにクレジット払いができるようにしてほしい。
毎月払いが良い。(下水料金を含む為)。

「やや不満」「不満」の理由

郵便局の ATM での送金もできるようにしてほしい。(電気の支払は郵便局の ATM でできる払込用紙になっている)

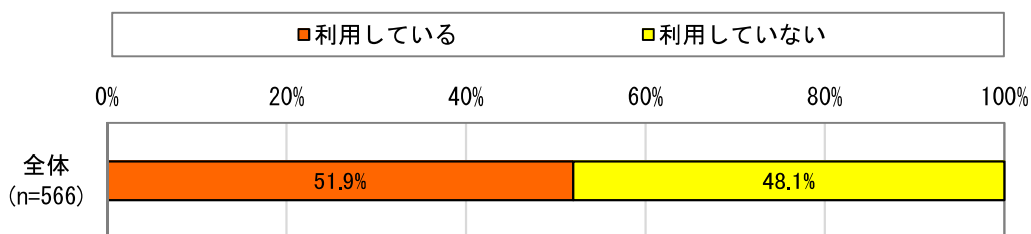
電気、ガス、NHK はクレジットです。水道だけできない。

(9) 隔月検針毎月振替制度の認知度



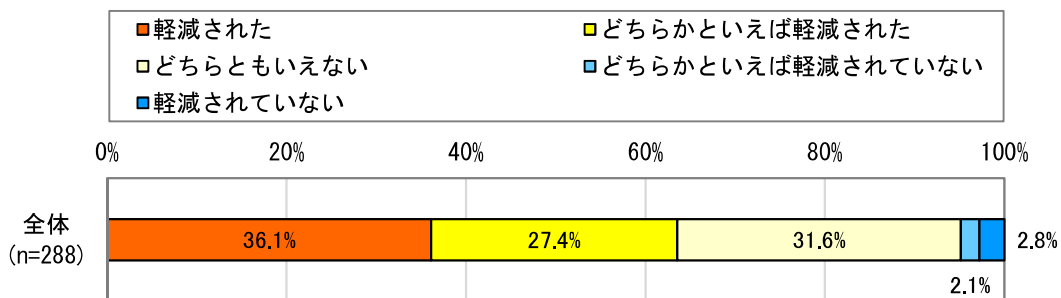
「知っている」と答えた割合は、43.4%という結果となった。

(該当質問9-1) 隔月検針毎月振替制度の利用度



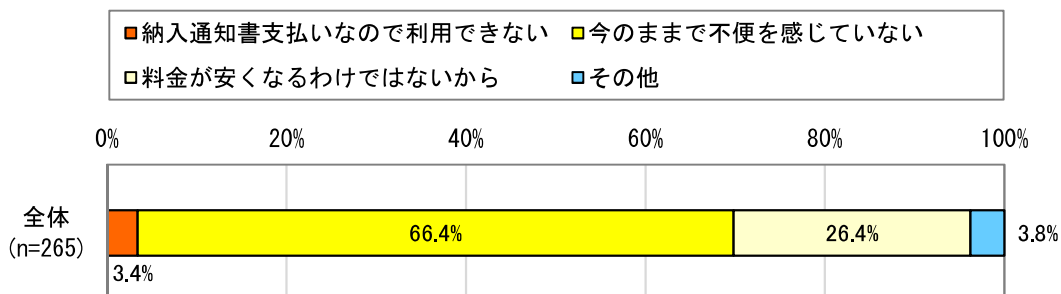
「利用している」と答えた割合は、51.9%という結果となった

(該当質問9-2) 隔月検針毎月振替制度利用者の負担感



負担感について、『軽減された』『どちらかといえば軽減された』を合わせた割合は、63.5%という結果となった。

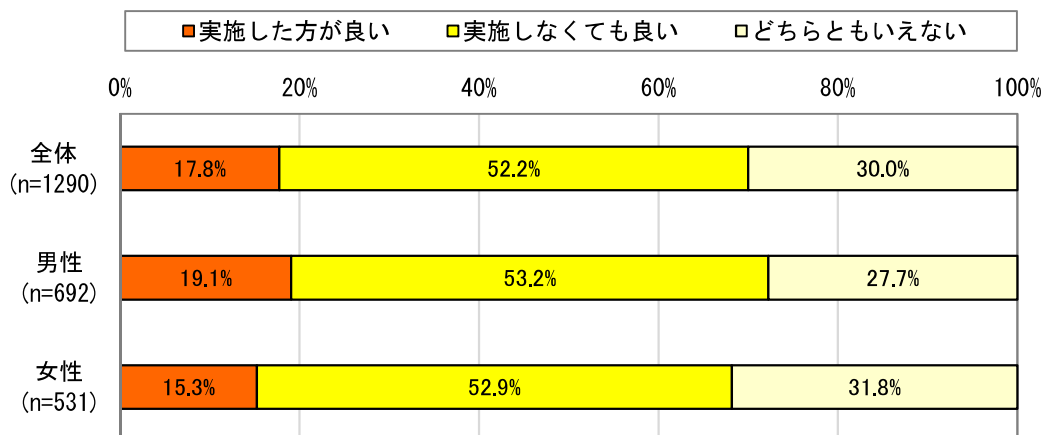
(該当質問9-3) 隔月検針毎月振替制度を利用しない理由



利用しない理由について、『今のままで不便を感じていない』と答えた割合が66.4%で最も高い。次いで『料金が安くなるわけではないから』が26.4%で続いている。この上位2項目が、理由の9割以上を占める結果となった。

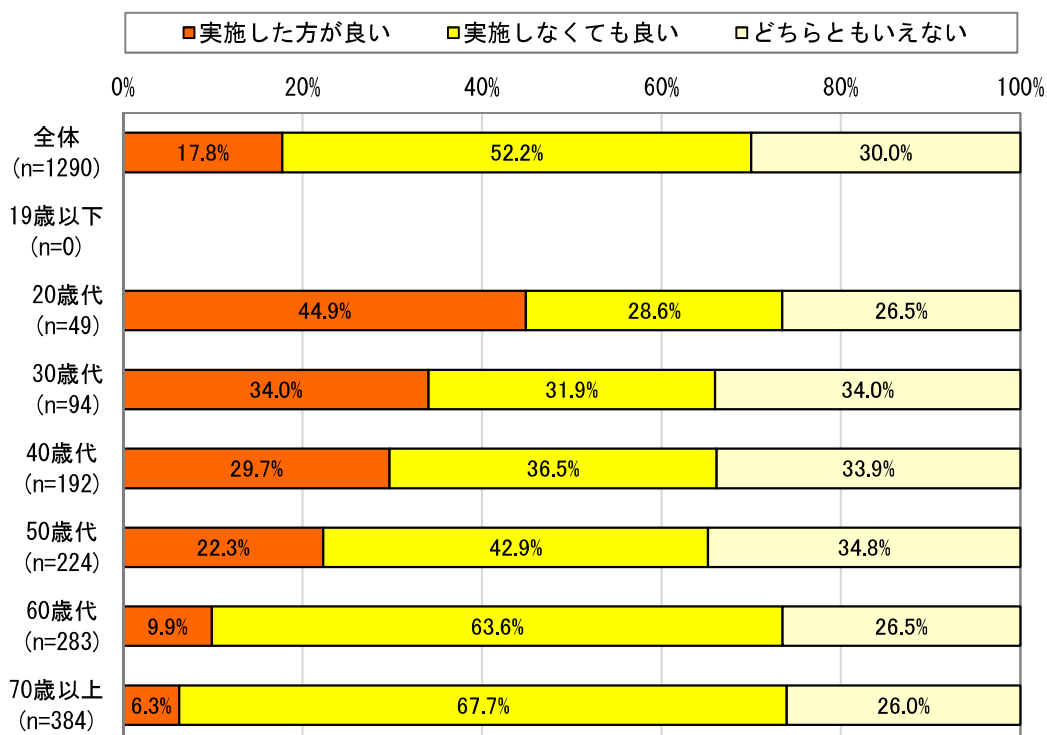
「その他」の記述回答
1ヶ月ごとに変更予定
生活費で年金支払いのため。
つい面倒で電話するのを忘れてしまう(申込みの)
手続きが面倒。
手続きが面倒です。
手続きをするのが面倒なので。
問い合わせるのがめんどろ
振込める銀行に対応していない。
変更が面倒だから。
めんどろだから。

(10) キャッシュレス決済の実施について

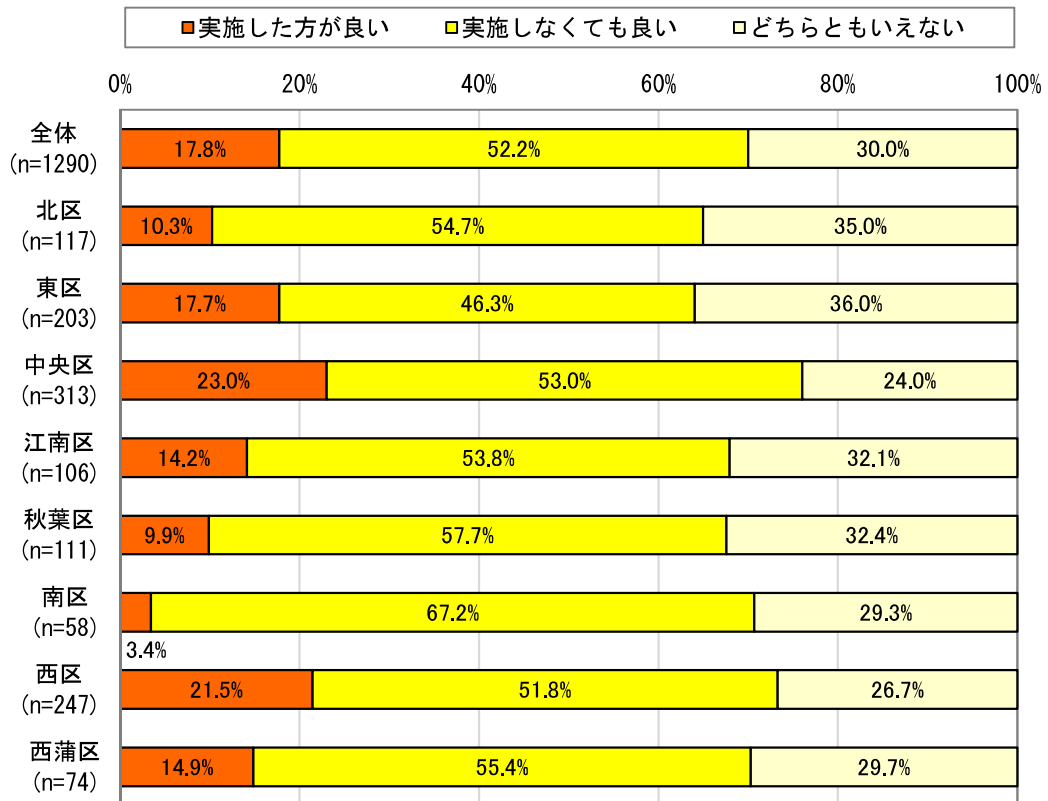


全体で見ると、『実施した方が良い』と答えた割合が17.8%、『実施しなくても良い』が52.2%、『どちらともいえない』が30.0%という結果となった。

性別で見ると、『実施した方が良い』と答えた割合は、男性が19.1%、女性が15.3%で、男性で割合がやや高い。男女とも『実施しなくても良い』が半数以上を占めた。

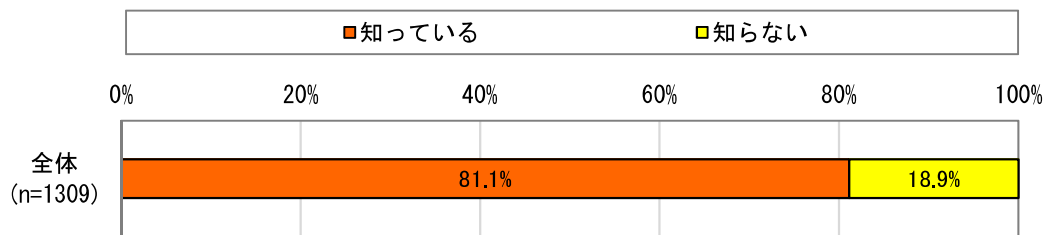


年代別で見ると、『実施した方が良い』と答えた割合は、20歳代が44.9%で最も高い。若年層ほど割合が高い傾向がみられ、20歳代・30歳代では、『実施した方が良い』の割合が『実施しなくても良い』の割合を上回っている。



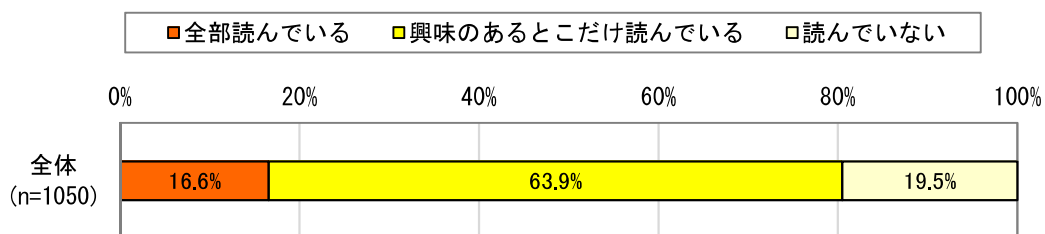
居住区別でみると、『実施した方が良い』と答えた割合は、中央区が23.0%で最も高い。次いで西区が21.5%、北区が17.8%、東区が17.7%の順が続いている。すべての地区で、『実施しなくても良い』と回答した割合が最も高い。

(11) 広報誌「水先案内」の認知度



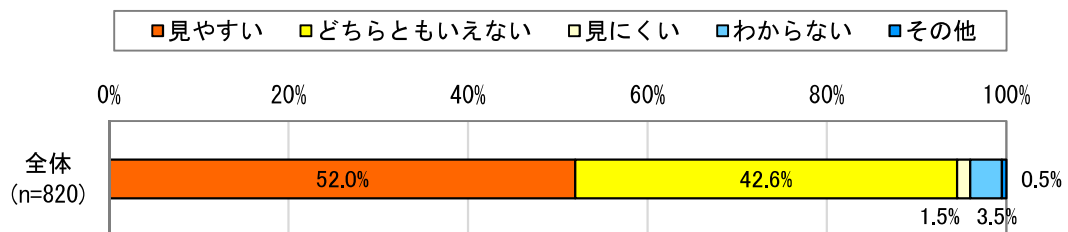
「知っている」と答えた割合は、81.1%という結果となった。

(該当質問11-1) 広報誌「水先案内」の閲読率



「全部読んでいる」と答えた割合は16.6%、「興味のあるところだけ読んでいる」は63.9%、「読んでいない」は19.5%という結果となった。「全部読んでいる」「興味のあるところだけ読んでいる」を合わせた割合は、約8割を占めている。

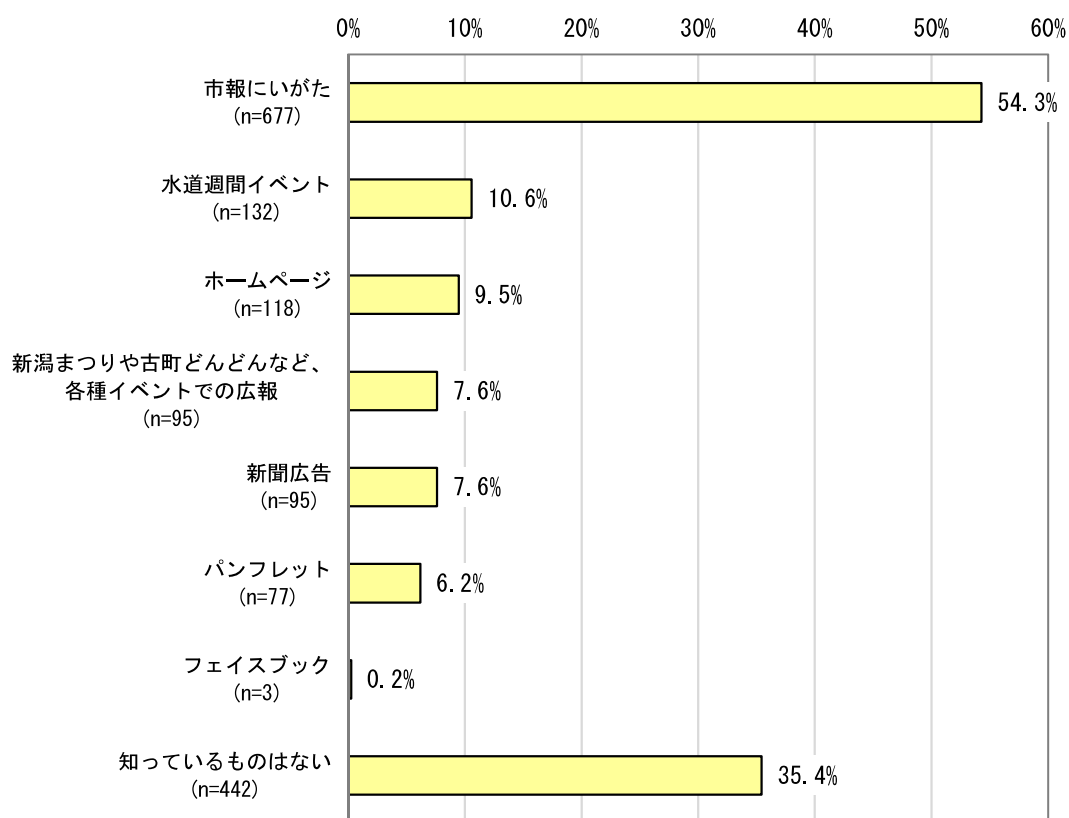
(該当質問11-2) 広報誌「水先案内」の見やすさ



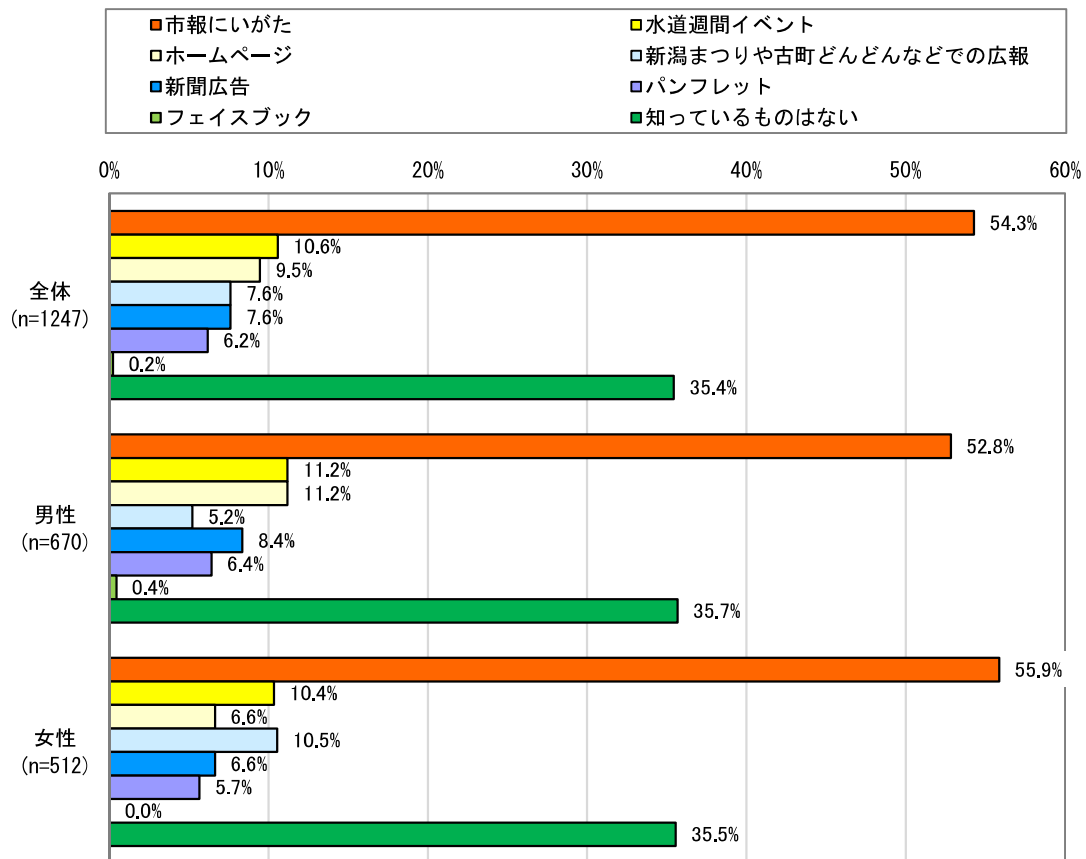
「見やすい」と答えた割合が52.0%で半数以上を占めている。「どちらともいえない」が42.6%、「見にくい」が1.5%という結果となった。

「その他」の記述回答
インパクトが弱いと思う。その都度の特色がない。
少しごちゃごちゃしているし年取って目が悪くなってきているのでもう少しあっさりしてほしい。
文字を大きくしてほしい。
読んで、知ることがあり、たのしみ！

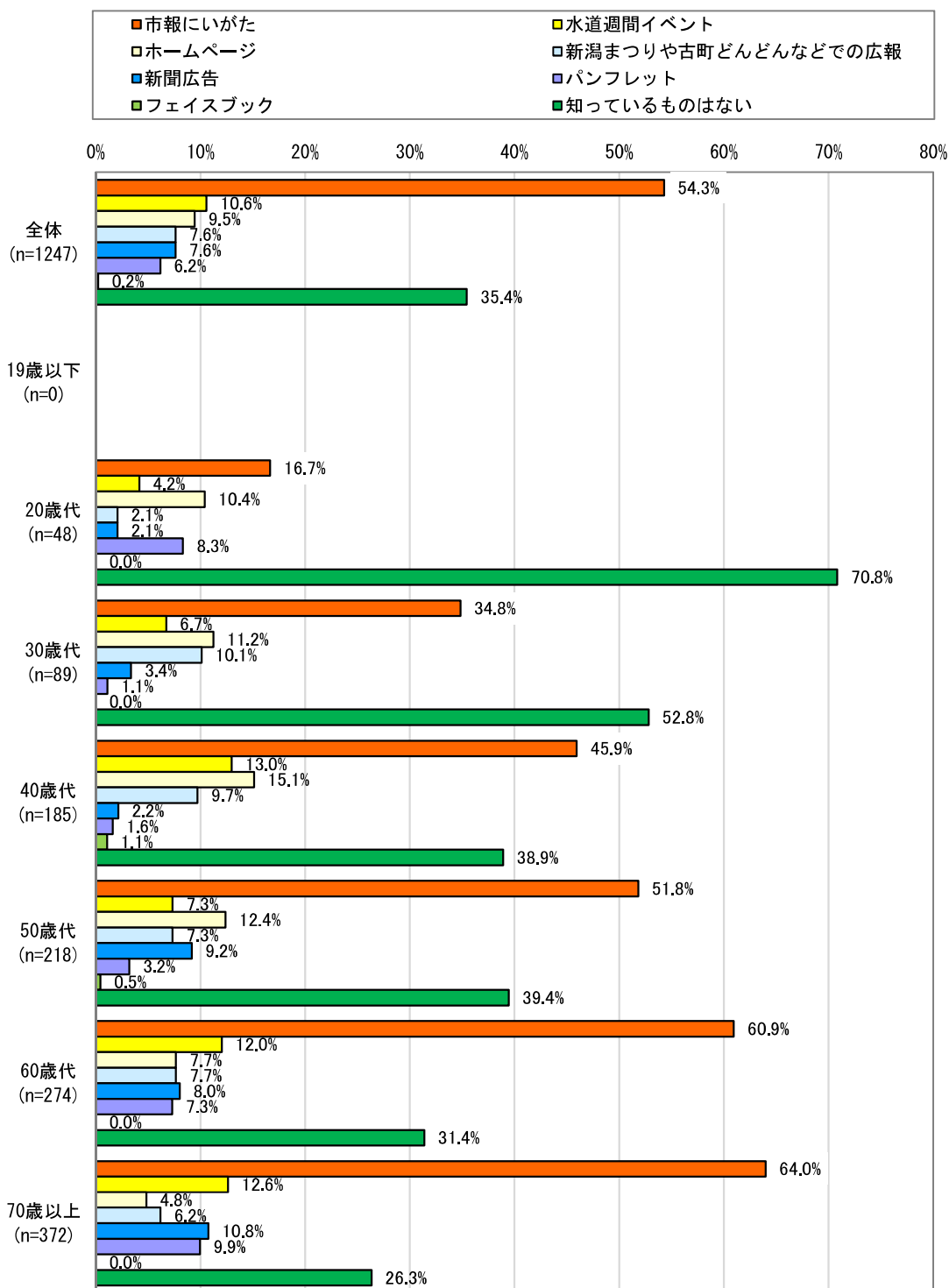
(該当質問11-3)「水先案内」以外の広報媒体の認知度(複数回答)



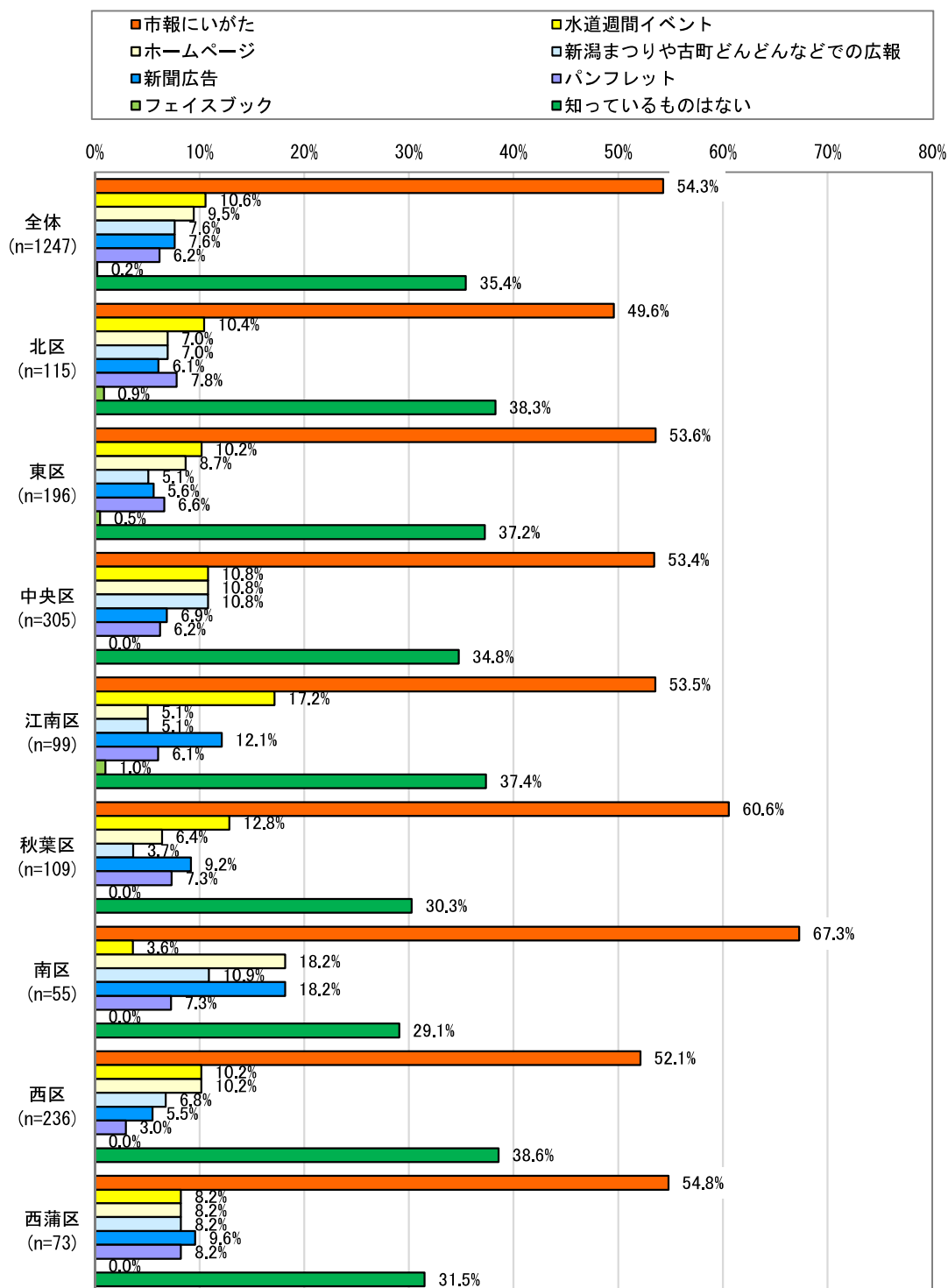
「水先案内」以外で知っている広報媒体では、「市報にいがた」と答えた割合が54.3%で最も高く、他の項目を圧倒している。次いで「水道週間イベント」が10.6%、「ホームページ」が9.5%、「新潟まつりや古町どどんなど、各種イベントでの広報」が7.6%の順で続いている。「知っているものはない」は35.4%で、約3割半ばを占めている。



性別でみると、男女とも「市報にいがた」と答えた割合が最も高く5割を超えている。男性が52.8%、女性が55.9%で、女性の方が割合が高い。「ホームページ」と答えた割合は、男性が11.2%、女性が6.6%で、男性の方が割合が高く、「新潟まつりや古町どんどんなど、各種イベントでの広報」は、男性が5.2%、女性が10.5%で、女性の割合が高くなっており、男女差がみられる。

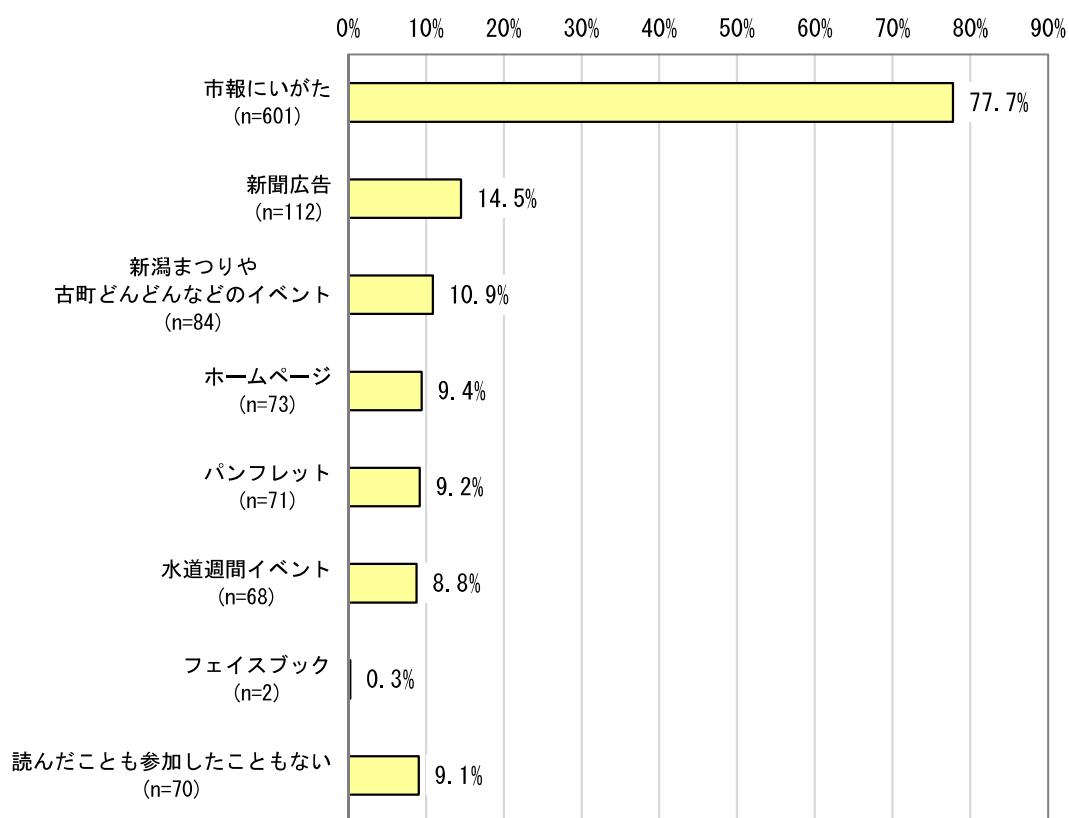


年代別でみると、「市報にいがた」と答えた割合は、年齢が上がるほど割合が高い傾向がみられ、60歳代以上では6割を超えている。50歳代以下では「ホームページ」と答えた割合が1割以上で、「市報にいがた」に次いで割合が高い。

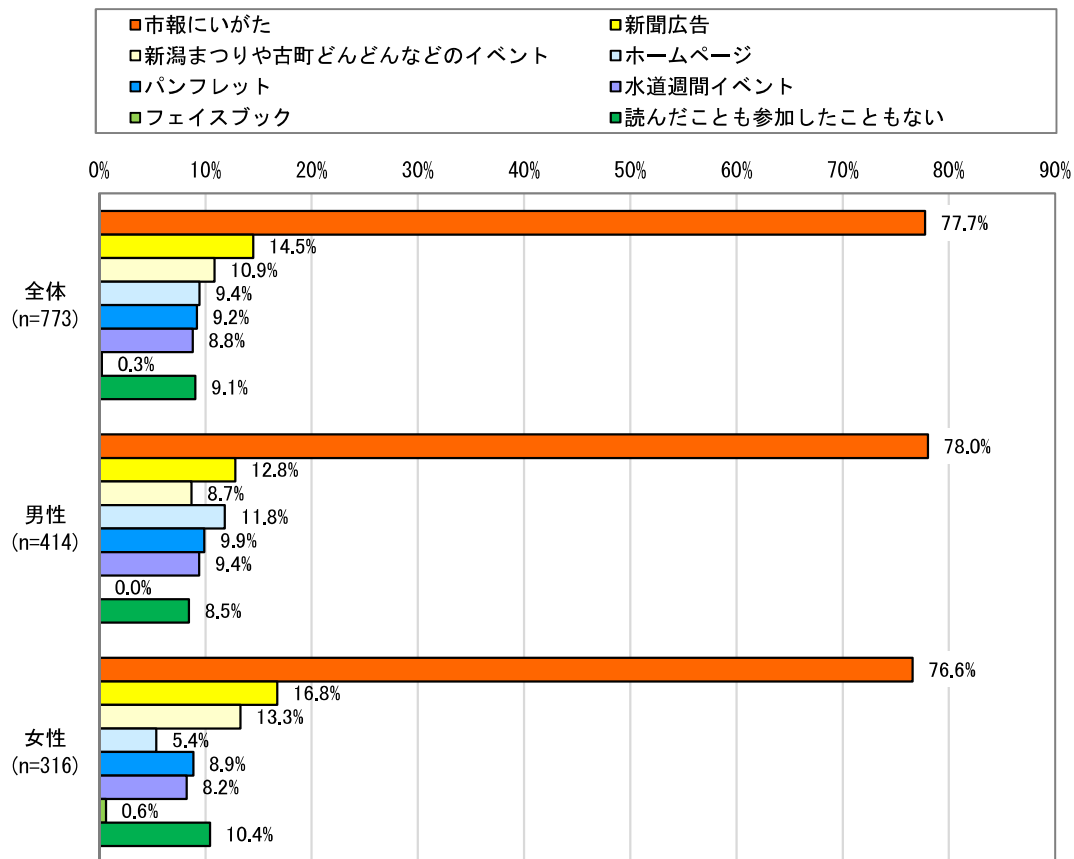


居住区別でみると、「市報にいがた」は秋葉区・南区で6割を超え、他の地区と比べて割合が高い。「水道週間イベント」は江南区が17.2%で、他の地区と比べて割合が高い。南区では、「ホームページ」「新聞広告」が共に18.2%で、他の地区と比べて割合が高い。

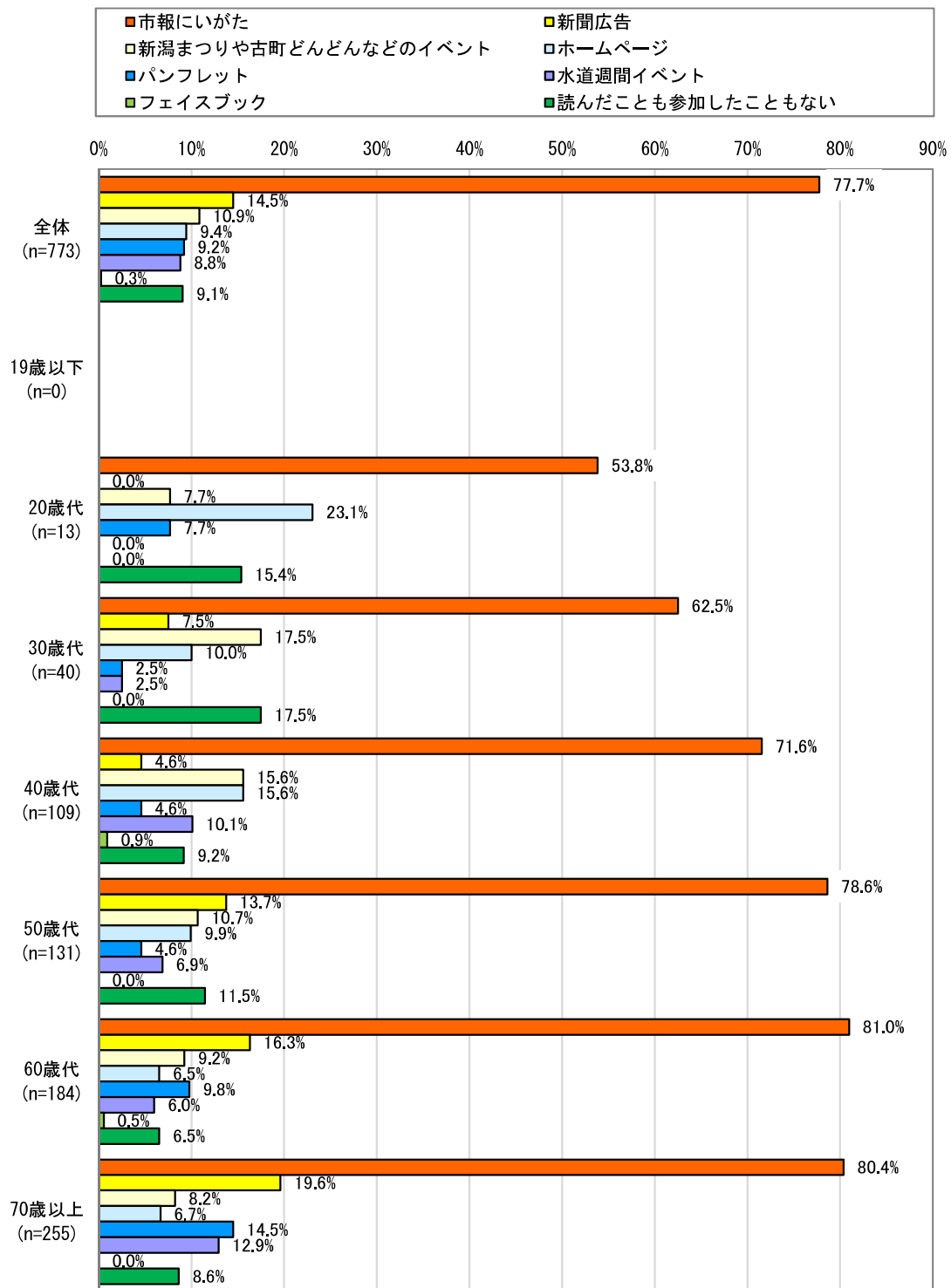
(該当質問11-4)「水先案内」以外の広報媒体の利用度



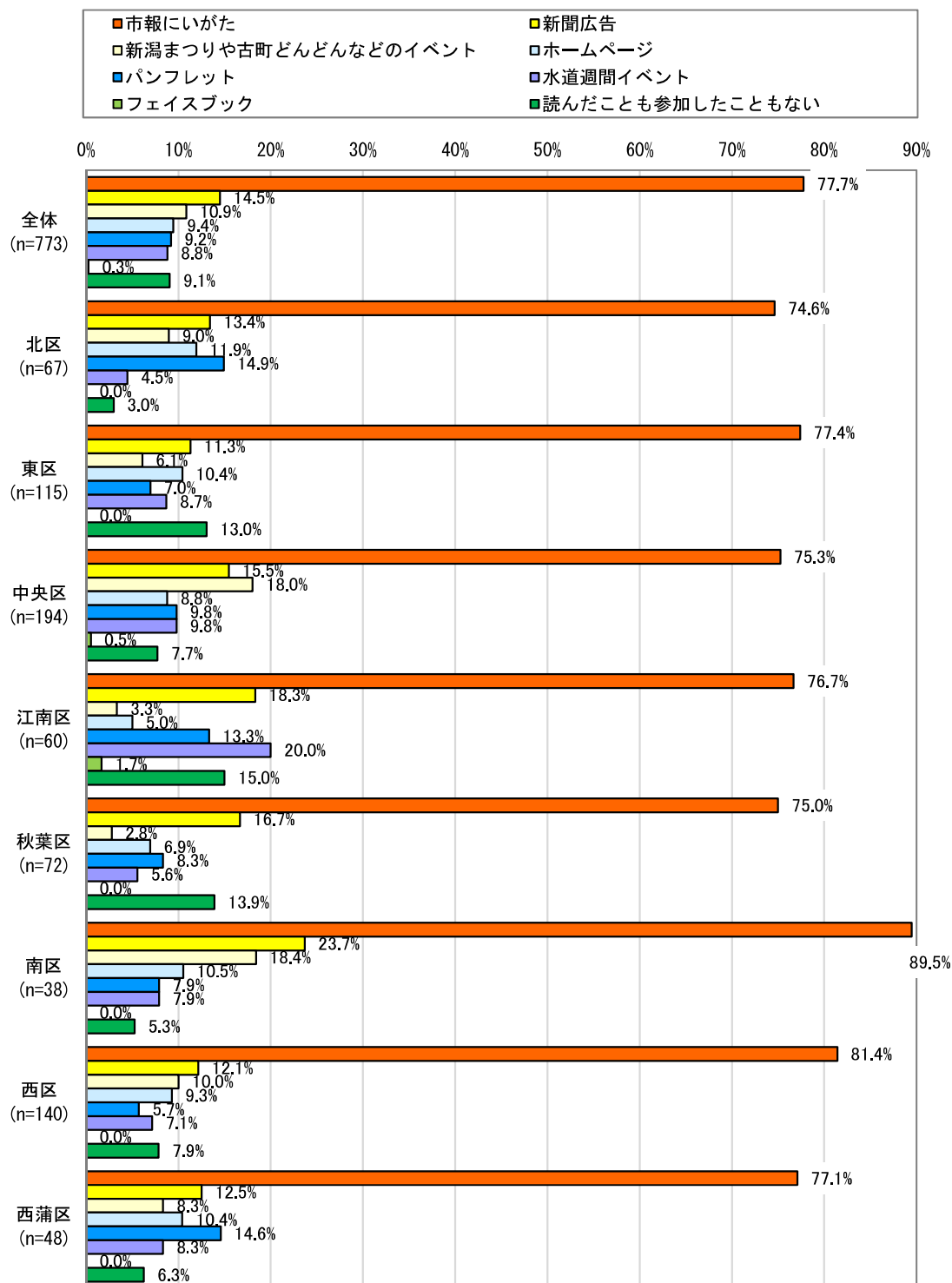
「水先案内」以外で読んだり参加したりしたことがある広報媒体では、「市報にいがた」と答えた割合が77.7%で最も高い。次いで「新聞広告」が14.5%、「新潟まつりや古町どんどんなどのイベント」が10.9%、「ホームページ」が9.4%の順が続いている。



性別で見ると、男女とも「市報にいがた」と答えた割合が最も高く7割を超えている。「新聞広告」「新潟まつりや古町どんだんなどのイベント」は、男性が各12.8%、8.7%、女性が各16.8%、13.3%で、女性の方が割合がやや高い。「ホームページ」と答えた割合は、男性が11.8%、女性が5.4%で、男性の方が割合が高くなっており、男女差がみられる。

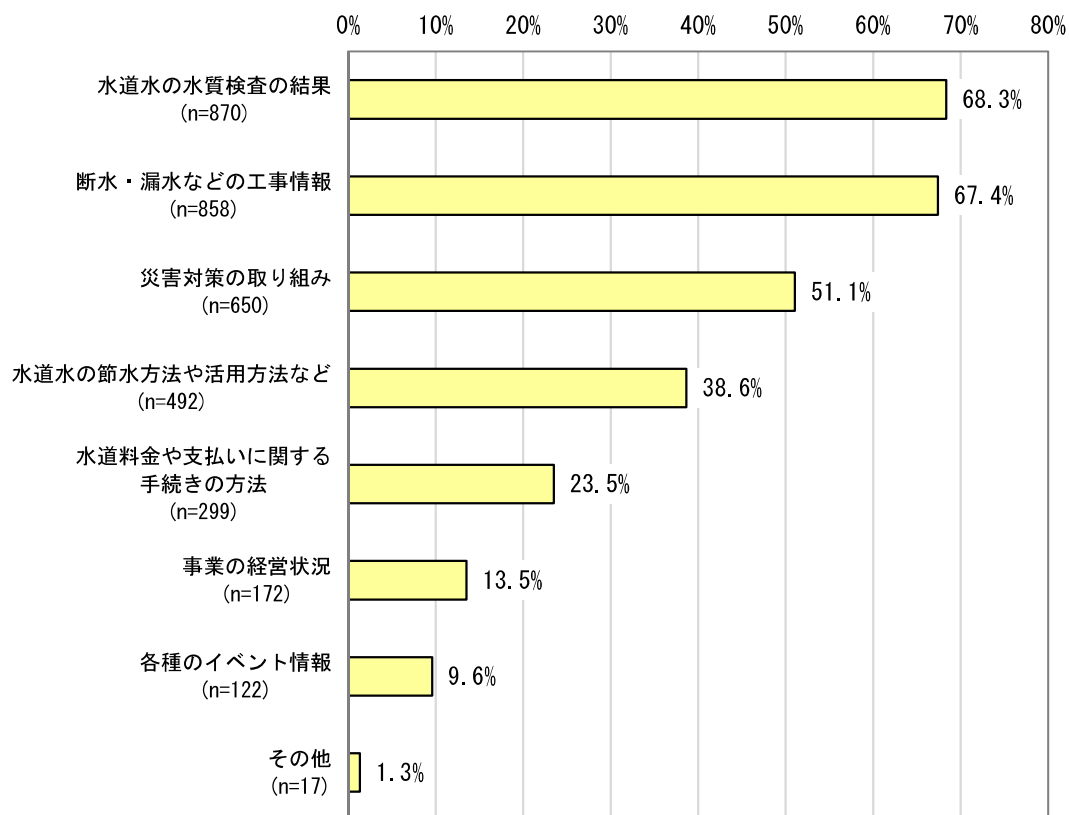


年齢別でみると、「市報にいがた」と答えた割合は、年齢が上がるほど割合が高い傾向がみられ、60歳以上では8割を超えている。20歳代では「ホームページ」が23.1%で、他の年代と比べて割合が高い。「新潟まつりや古町どんどんなどのイベント」は、30歳代・40歳代で1割半ばを超え、他の年代と比べて割合が高い。

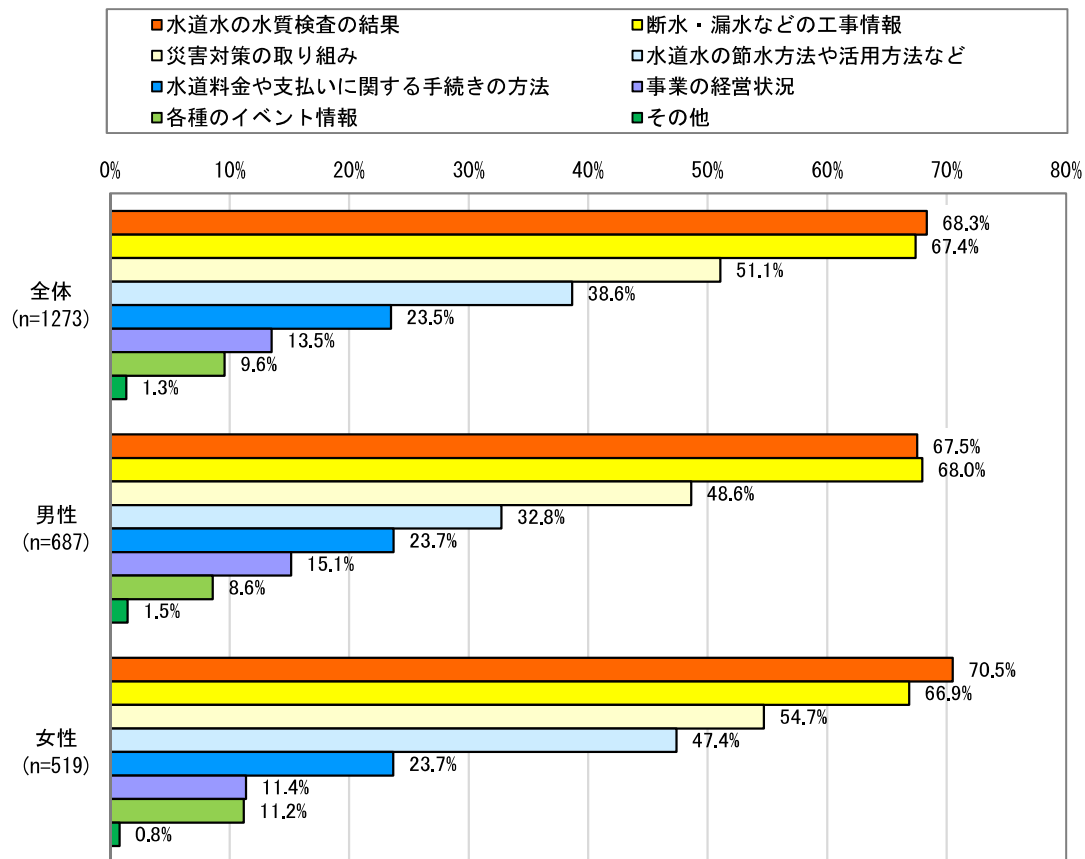


居住区別でみると、南区では「市報にいがた」「新聞広告」と答えた割合が、各89.5%、23.7%で、他の地区と比べて割合が高い。「新潟まつりや古町どんどんなどのイベント」は、中央区が18.0%、南区が18.4%で、他の地区と比べて割合が高い。江南区では「水道週間イベント」が2割で、他の地区と比べて割合が高い。

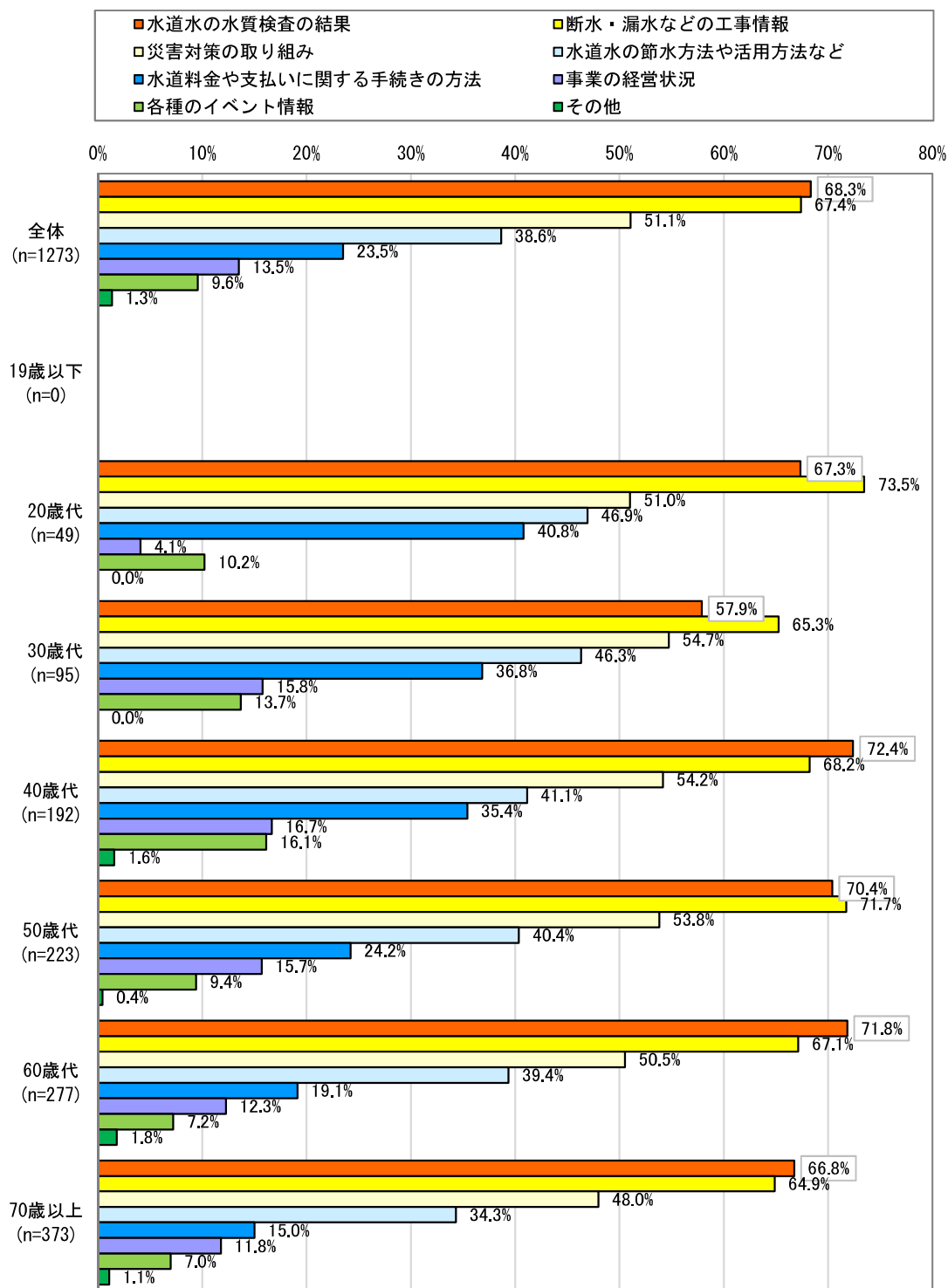
(12) 広報内容への期待度（複数回答）



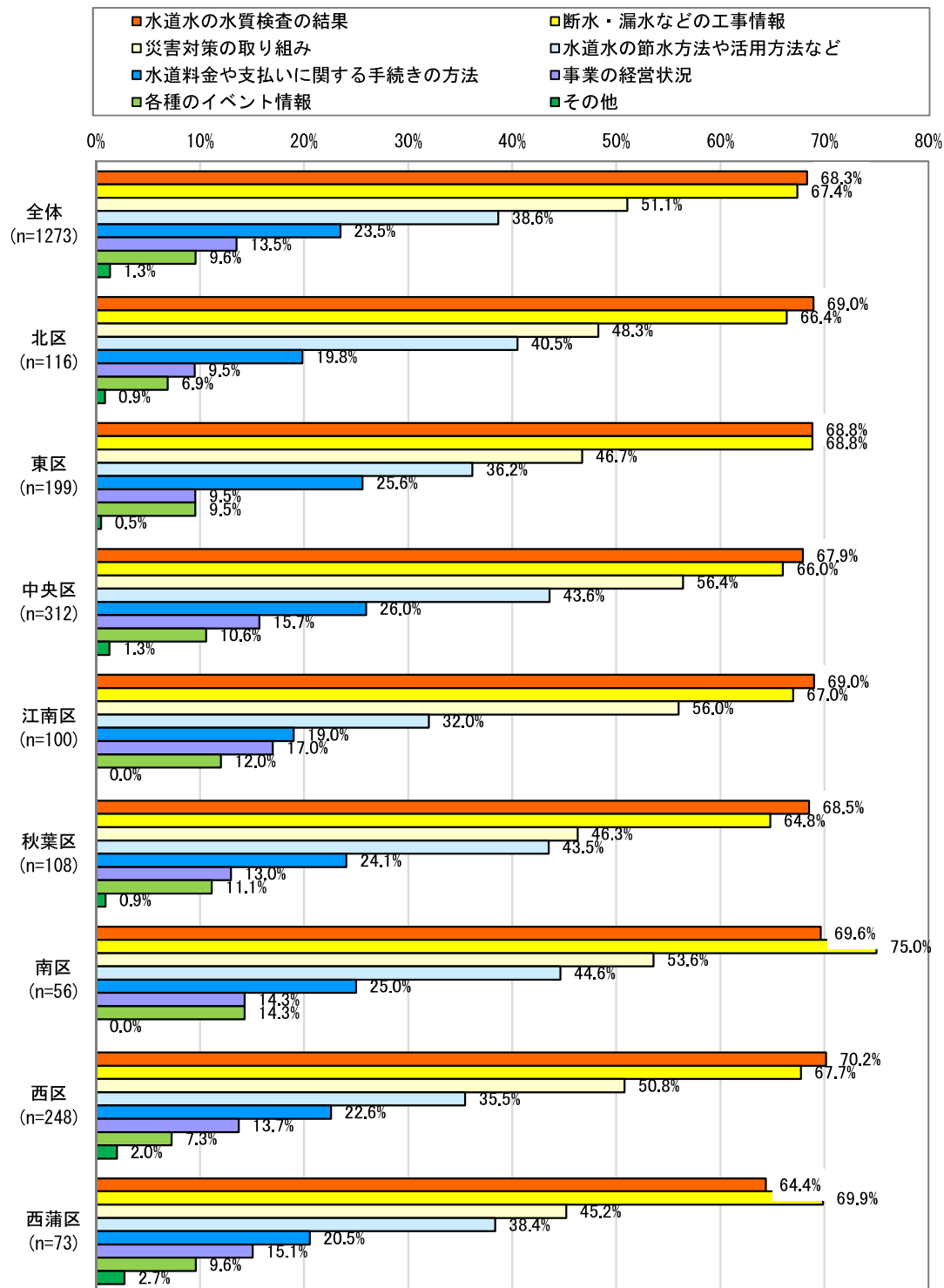
全体でみると、「水道水の水質検査の結果」と答えた割合が68.3%で最も高い。次いで「断水・漏水などの工事情報」が67.4%で、共に約7割を占めている。以下、「災害対策の取り組み」が約5割、「水道水の節水方法や活用方法など」が約4割、「水道料金や支払いに関する手続きの方法」が2割強の順で続いている。



性別でみると、割合が最も高かったのは、男性は『断水・漏水などの工事情報』で68.0%、女性は『水道水の水質検査の結果』で70.5%という結果となった。『水道水の節水方法や活用方法など』は、男性が32.8%、女性は47.4%で、女性の方で割合が高く、大きな差がみられる。



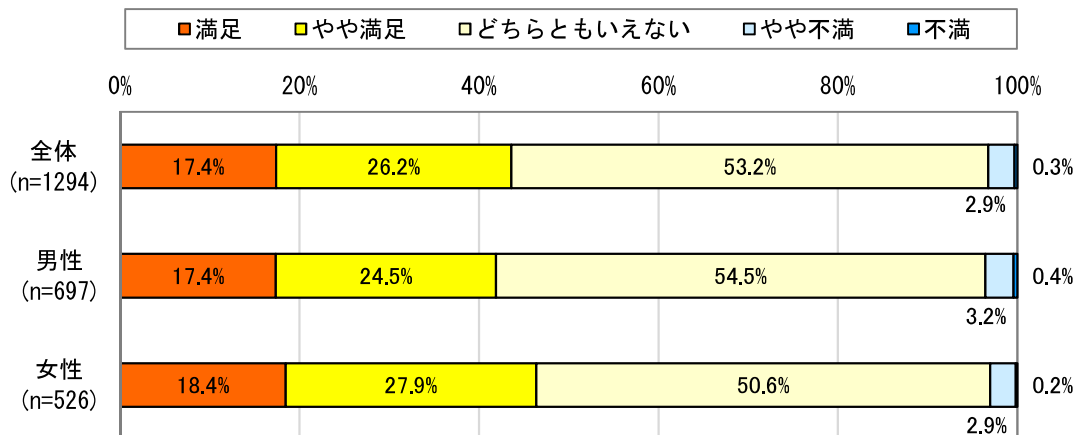
年齢別でみると、40歳代・60歳以上は『水道水の水質検査の結果』の割合が最も高く、20歳代・30歳代・50歳代は『断水・漏水などの工事情報』の割合が最も高い。『水道水の節水方法や活用方法など』『水道料金や支払いに関する手続きの方法』は、若年層ほど割合が高い傾向がみられる。



居住区別でみると、東区・南区・西蒲区を除く地区で『水道水の水質検査の結果』と答えた割合が最も高い。南区・西蒲区では『断水・漏水などの工事情報』の割合が最も高く、東区では『水道水の水質検査の結果』『断水・漏水などの工事情報』が共に68.8%で最も高い。

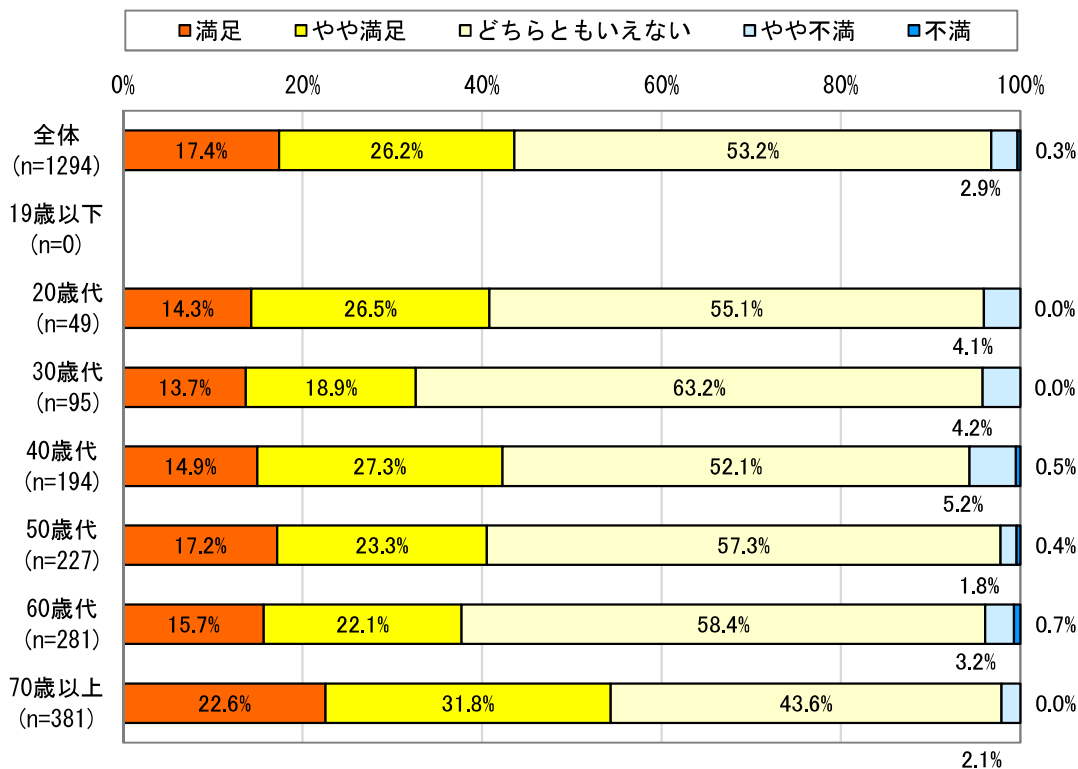
「その他」の記述回答
あなたの使用量は平均より多いか…を知りたい。
いない。
川の水から水道水が出来るまでの回
災害時、緊急時の対応方法。わかりやすく！
水質検査のサービス(井戸水含む)
他県や他市町村との水質やおいしさの違いについて
テレビを通じての情報提供。
時々長期に留守にするので(入院とか娘の事とか)。
特にない。
必要ない。
漏水診断情報
分からない。

(13) 広報活動の満足度

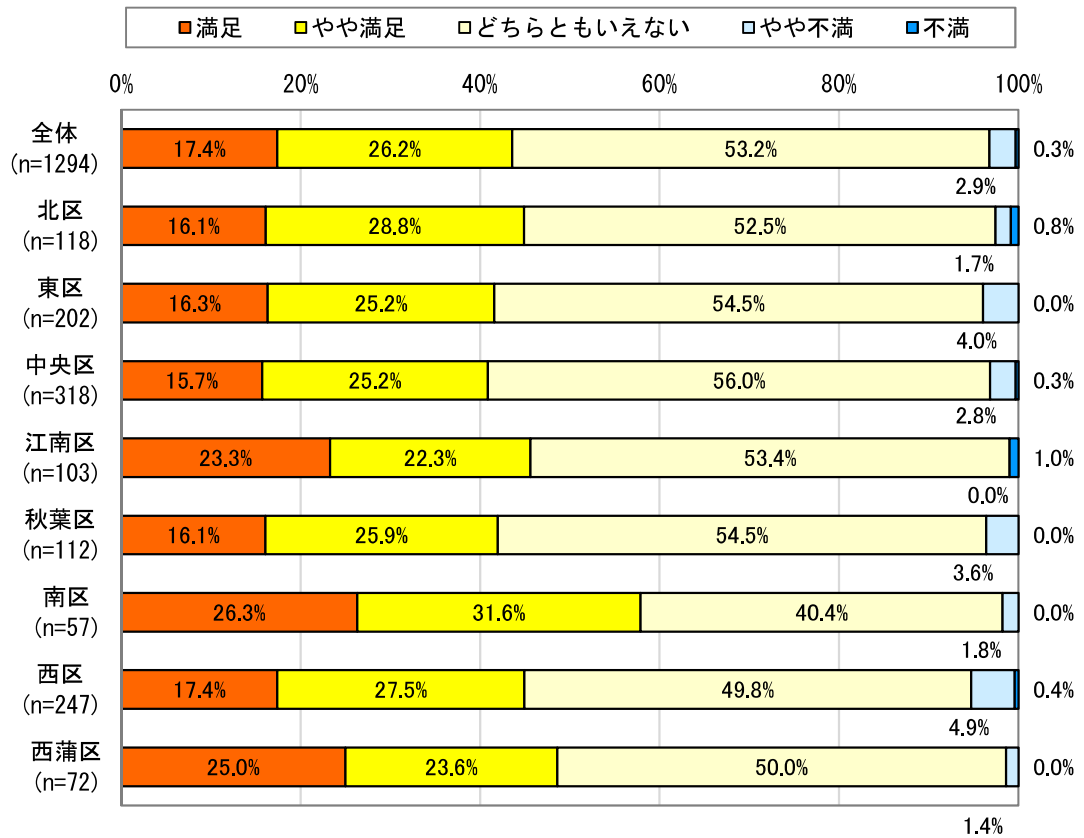


全体で見ると、『満足』『やや満足』を合わせた割合は、43.6%で半数に満たなかった。『どちらともいえない』と答えた割合が最も高く、半数以上を占める結果となった。

性別で見ると、『満足』『やや満足』を合わせた割合は、男性が41.9%、女性が46.4%で、女性の方が割合がやや高い。

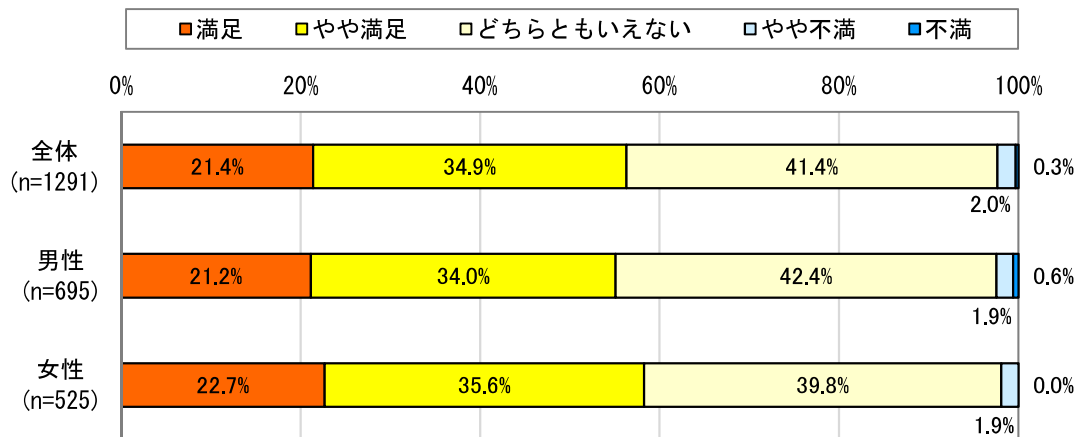


年代別でみると、『満足』『やや満足』を合わせた割合は、70歳以上が54.3%で最も高い。次いで40歳代が42.3%、20歳代が40.8%、50歳代が40.5%の順が続いている。



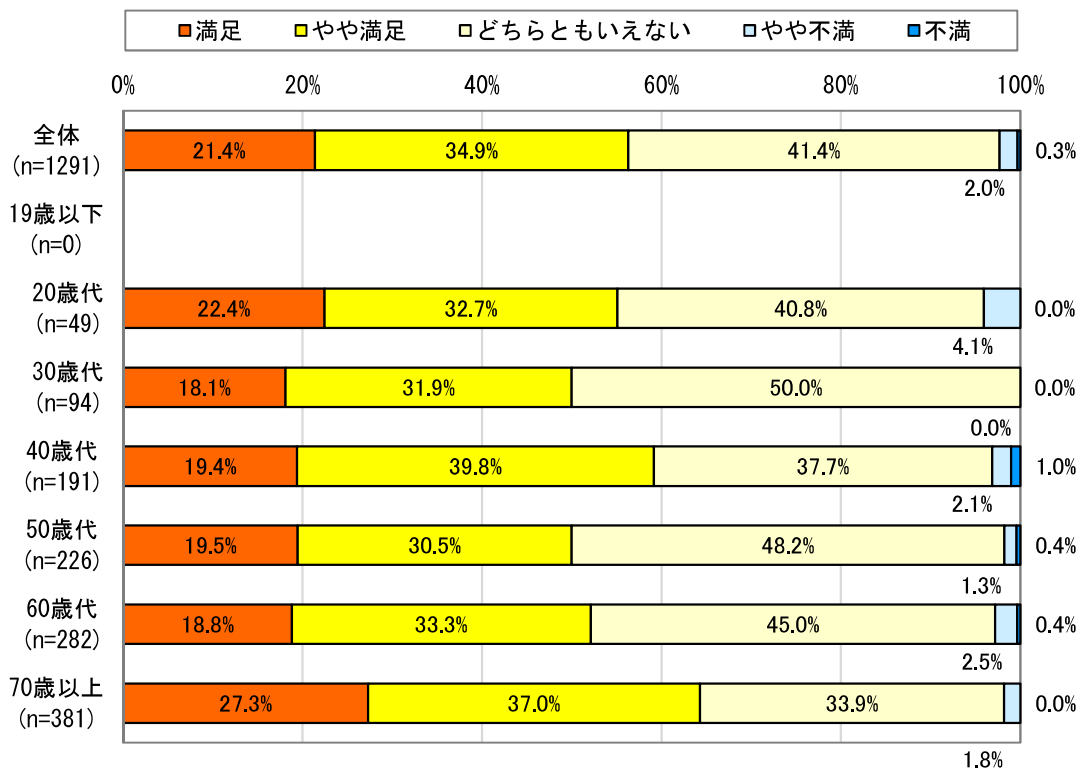
居住区別でみると、『満足』『やや満足』を合わせた割合は、南区が57.9%で最も高く半数以上を占めた。次いで西蒲区が48.6%、江南区が45.6%、西区が44.9%の順で続いている。

(14) お客さまサービスの総合的な満足度

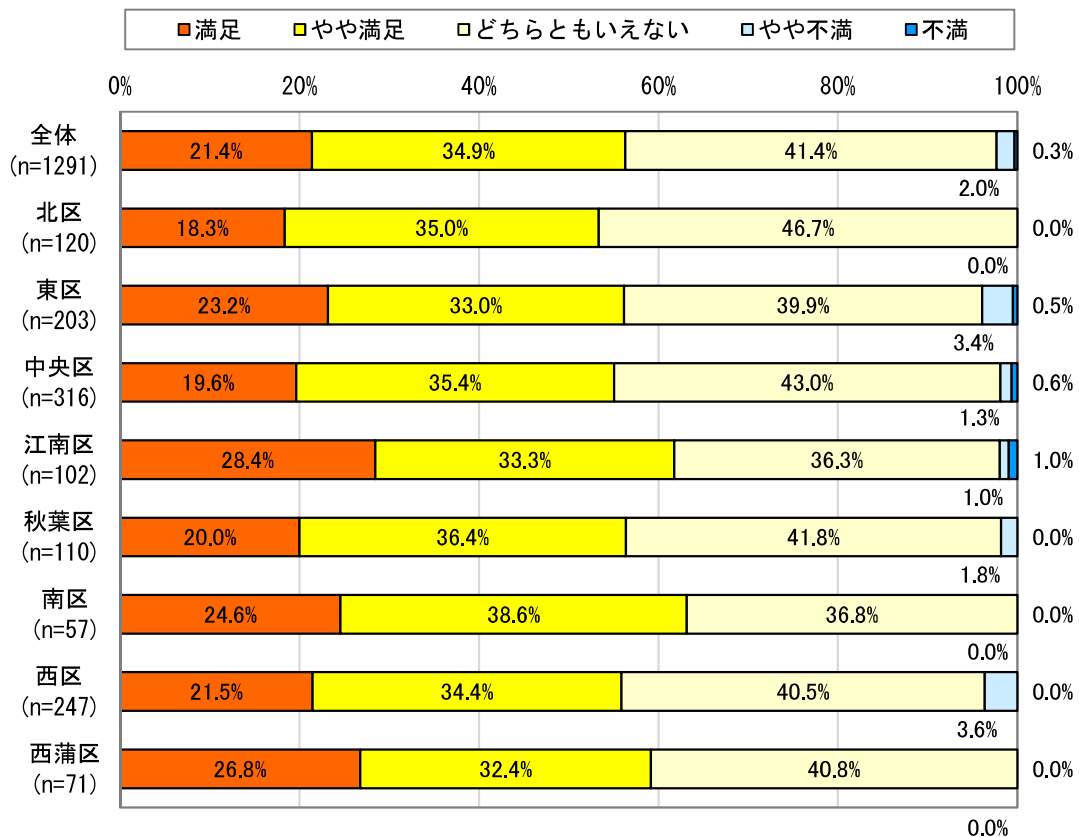


全体で見ると、『満足』『やや満足』を合わせた割合は、56.3%で半数を超える結果となった。

性別で見ると、『満足』『やや満足』を合わせた割合は、男性が55.1%、女性が58.3%で、女性の方が割合が高い結果となっている。



年代別でみると、『満足』『やや満足』を合わせた割合は、70歳以上が64.3%で最も高い。次いで40歳代が59.2%、20歳代が55.1%、60歳代が52.1%の順で続いている。30歳代は『どちらともいえない』が半数を占め、他の年代と比べて割合が高い。

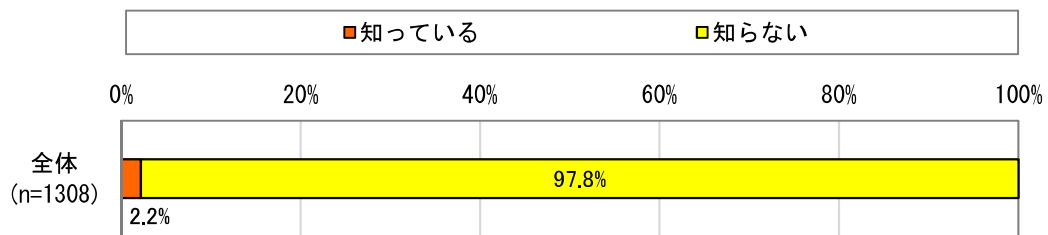


居住区別でみると、『満足』『やや満足』を合わせた割合は、南区が63.2%、江南区が61.8%で6割を超え、他の地区と比べて割合がやや高い結果となっている。

「やや不満」「不満」の理由
知らないことが多過ぎる。もう少し木目細かくPRしたら？
市民への周知が不十分。
選択と集中により公報やPRの回数は少なくともよい。ただし、水道は生活するうえで絶対必要なものなので家庭用は安価にしてほしい。
紙が届いても見ない。管理が大変。スマホやPC上でのマイページなどで料金確認や広報関係含め、閲覧できると便利。
クレジットカード払いがない。実現しても手数料が取られるのはダメ。料金が安い。
災害時等のマニュアルを年1回発行してほしい。(A41枚)。
安心感ない
水道局がキライ。
もっとテレビ告知をふやしてほしい。
あまり良く知らないから。

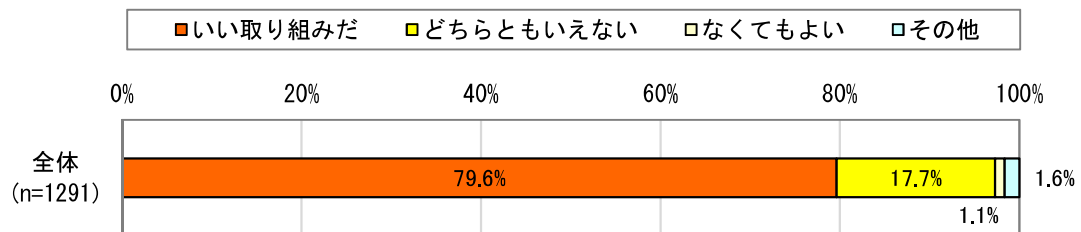
「やや不満」「不満」の理由
アンケートを通して、水道局の具体的な取り組みが分かったので、ネットの記事にしてくれませんか、若い世代も興味を持って読んでくれそうだと感じました。HPにわざわざ見に行かないだろうし、新聞も金銭的にとれないと知らない情報かな…と。
情報が紙媒体に頼りすぎている為か、タイムリーな目新しい情報が少ないと感じることもあります。
見るのが楽しく又、必ず見なければならぬ様な文章の作成が必要。
サービスとは、現状でよいのでしょうか？逆にお聞きしたい。
水先案内が来ているのは知っていましたが、今回毎月振替や飲料水備蓄量などを初めて知りました。もっと沢山そういう事を知れるきかいがあるといいなと感じます。
何をやっているのか全くわからない。
わかりにくい。文字による情報しか受けられないので知る事が少ない。
下水道使用料金の割合と、水道水使用料のバランスが、納得できない。大雨で下水側溝があふれるのに、水道水の給水寄りのみの取り組みが考えられる。
水道メーターの検針が難しそうです。ちょうど駐車スペースにありますので…。メーターの場所を変更できませんか？
広報にいがたも現在では読まない。料金の請求書のように、必然的に目にとまるような方法で災害用備蓄などについて広報してほしい。
お客さまサービスがどんなものがあるかを知らない、そもそもサービスがあることを今回知った。
料金が安くなる様に出来たら良いと思う
キャッシュレス決済について、手数料が低いものもあるし、導入により減る経費もあるため利用者の利便性を優先して検討すべきである
ホームページはわかりにくい。イベントに出店していても関心が出るように感じられない魅力が感じられない

(15) 「あんしん水道診断」の認知度



「知っている」と答えた割合は2.2%、「知らない」が97.8%。ほとんどの人に知られていないという結果となった。

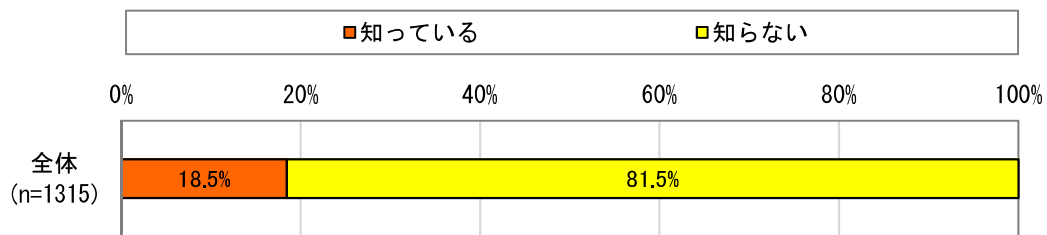
(16) 「あんしん水道診断」の取り組みについて



「いい取り組みだ」と答えた割合は、79.6%で約8割を占めた。「どちらとも言えない」が17.7%、「なくてもよい」が1.1%という結果となった。

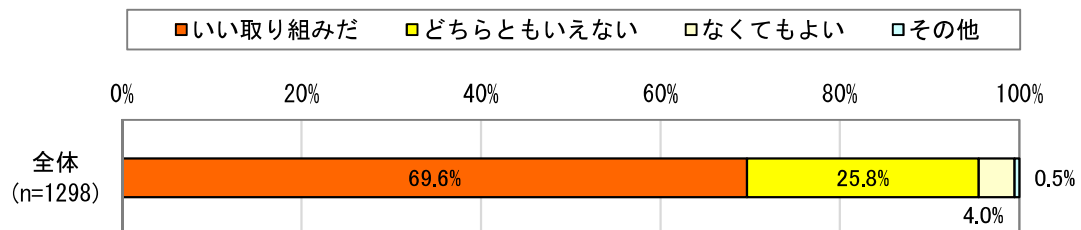
「その他」の記述回答
75 歳以下でも対象にしてほしい。
75 歳以上の一人暮らしの方と限定しないで実施してほしい。
あんしん水道診断のサギが発生しないか心配。
いいと思うが、75 才以上の一人暮らしに限定する必要はないのでは。
いい取り組みだと思いますが一人暮らしの女性も対象にしてほしい。最近水まわりのトラブルがたて続けに起きていて一人で対処するのが難しいため。
サギと間ちがえられない対策をしてほしい
知らなかったので答えようがない。
全世帯にお願いしたい。テレビノやホームセンターなどでカートリッジが大量に販売されているがそもそも、それが必要なのを知りたい。満願寺でセシウムが出ているがどういう影響があるのか。どうしてそこで出るのか説明がない。
対象者にサービス内容の情報が周知できて活用されているならば、よい取り組みだと考えます。
対象を全世帯にしてほしい。
何故 75 才以上？
始めて知りました。
一人暮らしだけでは無く、高齢夫婦等にもサービスを拡充しては、如何か。
1人暮らしでなくても高齢者だけの世帯にも広がると良いのにと感じました。
一人暮らしだけでなく老老家族も対象にしてほしい。
身分を明確に。
有料でもいいので利用したい(75 歳以下でも)
良くなればいい事だと思います。
利用しにくい。
若者でも、中年でも、年齢関係なく漏水調査等は、自分で行うのに限界があると思う。そのために、情報紙やHPで情報発信が必要か。SNS(ツイッター、インスタ)での情報があると目にとまりやすい??

(17)「浄水場等施設見学会」の認知度



「知っている」と答えた割合は18.5%、「知らない」が81.5%。8割以上の方が「知らない」と答えている。

(18)「浄水場等施設見学会」の取り組みについて



「いい取り組みだ」と答えた割合は69.6%で約7割を占めた。「どちらとも言えない」が25.8%、「なくてもよい」が4.0%という結果となった。

「その他」の記述回答

一般の市民も見学できたらと思う

一般の年齢でも参加できるようにしてほしい。

小学生だけでいい。

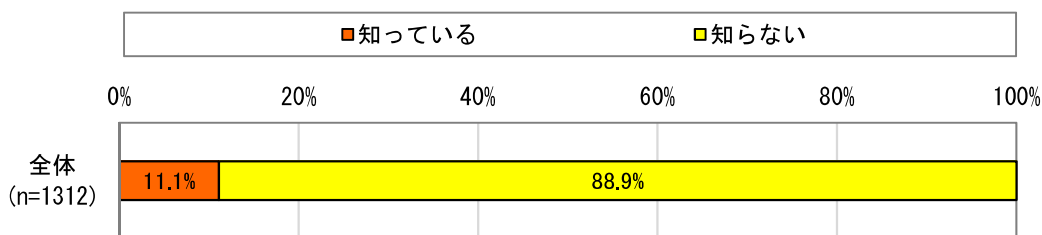
誰でも見学できるツアー等企画して頂きたい

なぜ対象を限定しているのか？

有料にしても良いと思います。

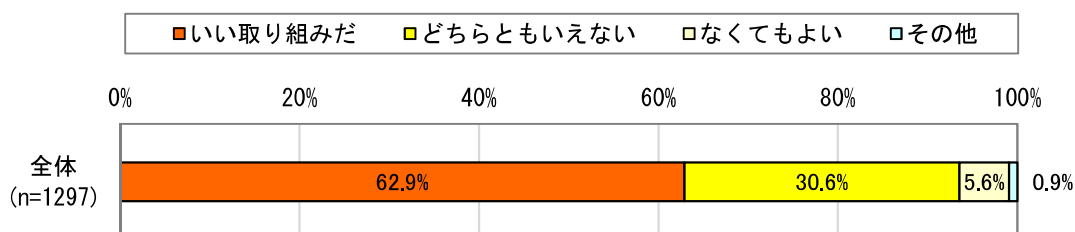
わからない。

(19)「みず探訪バスツアー」の認知度



「知っている」と答えた割合は11.1%、「知らない」が88.9%。約9割の人に知られていない結果となっている。

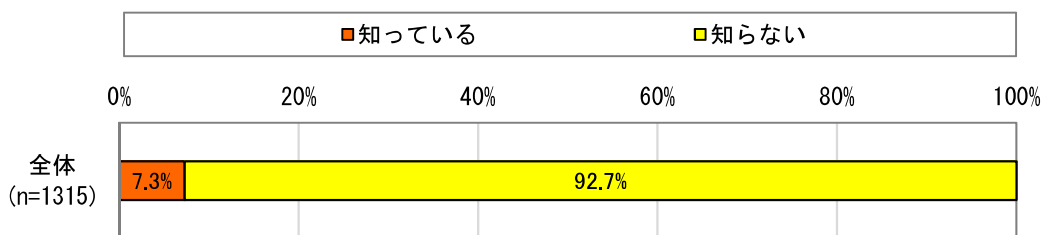
(20)「みず探訪バスツアー」の取り組みについて



「いい取り組みだ」と答えた割合は62.9%で6割以上を占めた。「どちらとも言えない」が30.6%、「なくてもよい」が5.6%という結果となった。

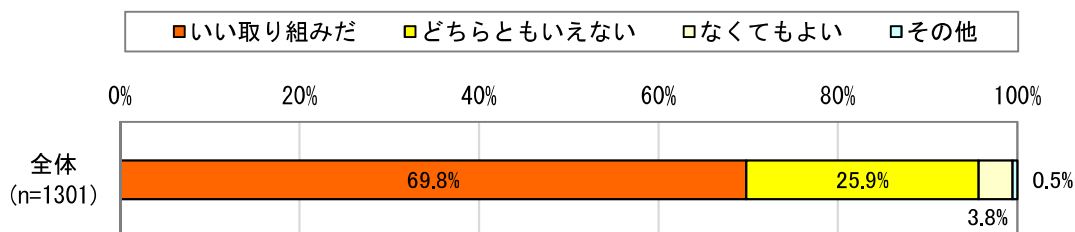
「その他」の記述回答
安全無料ではなく少しの負担をお願いして実施した方が良いと思います。
行ってみたい、どこへ申し込んだらよいか不明。
公共施設見学等はオトナになってからは興味うすです。義務教育の間に行った方が感動も大きいと思う。
参加者が一部費用負担してもらった方が良いのでは？
市報を見れば案内はのっているのか？もっと知らせてほしい。
順回他区制
町内(自治会)で小人数(20人以下)でも参加できるか？
内ようがわからない。
始めて知りました。
無料にする必要はあるのか、その経費はどこからでるのか。
わからない

(21) 「動く親子水道教室」の認知度



「知っている」と答えた割合は7.3%、「知らない」が92.7%。ほとんどの人に知られていない結果となっている。

(22) 「動く親子水道教室」の取り組みについて



「いい取り組みだ」と答えた割合は69.8%で約7割を占めた。「どちらとも言えない」が25.9%、「なくてもよい」が3.8%という結果となった。

「その他」の記述回答
学校の授業の1つに組み入れたらどうか。
参加者が一部費用負担してもらった方が良いのでは？
なぜ年齢限定にするのか？
始めて知りました。
無料にする必要はあるのか
老々なのでくわしい事はわからない。